

第8回ディスカッションのSST教室

本日のテーマは・・・

「暗黙の了解(あんもくのりょうかい)」です。



暗黙の了解とは

誰も（だれも）が知っている常識（じょうしき）や
言わなくてもみんな分かっているよと
大多数（だいたすう）の人が思っていること
をさします。

「暗黙の了解クイズ！」

【第1問】

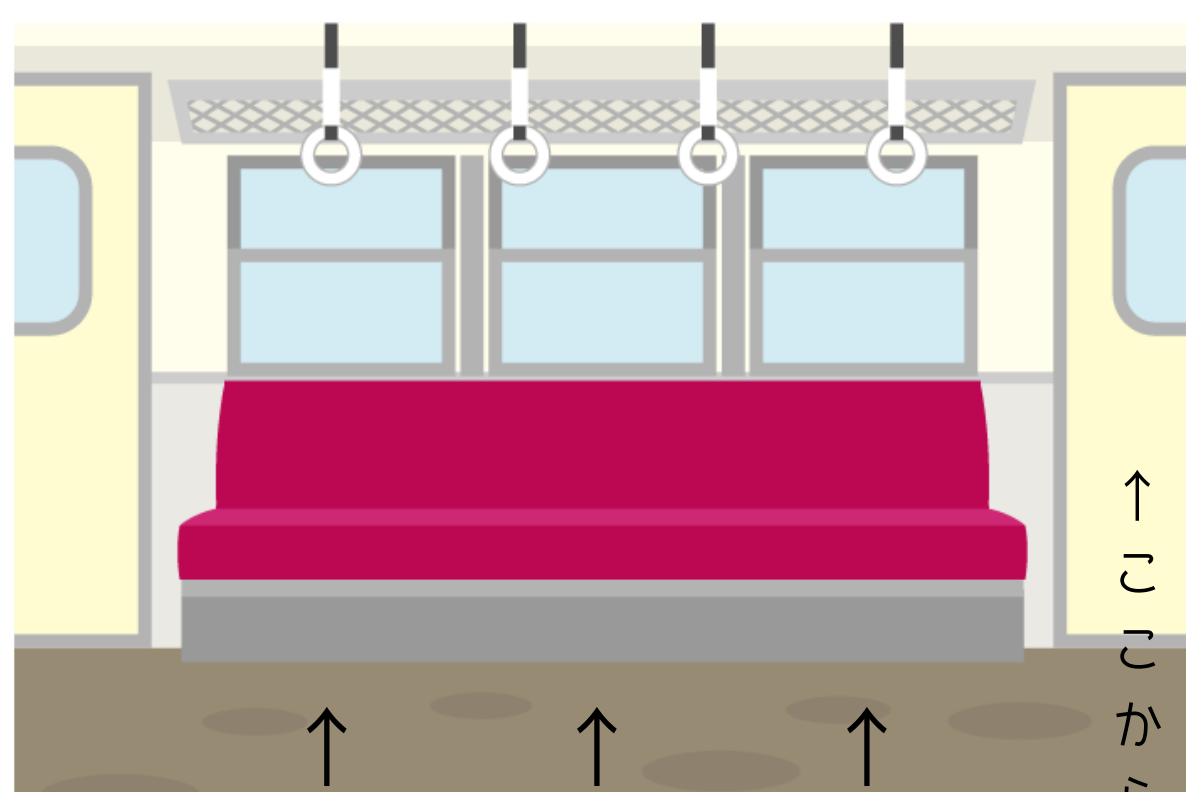
ここは東京駅の昇りエスカレーターです。

あなたは急いでます。どこに乗ればよいでしょう？

- ①左側
- ②右側



- ↑
①
- ↑
②



- ①
- ②
- ③

↑ここから入った

【第2問】

ここは電車の中です。

向かって右のドアから入った場合は
席は全部空いてたとすると

一般的な日本人の暗黙の了解としては
どの順番で
席を埋めていくのが一番良い？

【１，あなたの知っている暗黙の了解は？】

まずは、暗黙の了解は何があるのか
知っているものをあげていこう！



【例】

列は後ろから並ぶ、
ゴミはゴミ箱に捨てる（すてる）、
リーダーの言うことを聞く・・・などなど

【ポイント】

「暗黙の了解」には二つの種類があります。

- ① みんながストレスなく普通に行っている常識
- ② 行うのは少しストレスがかかりますが、その場を次のステップに進めるために、仕方がなく行わなければならないこと

①は簡単ですが、みんなが②に苦しむことがあります。
最初はなぜ自分が苦しまなければならないのか理解できず、
知らずに見えない爆弾（ばくだん）を踏んで（ふんで）、
その場の雰囲気（ふんいき）が悪くなってしまうことがあります。
みんなで暗黙の了解を学び、見えない爆弾を回避（かいひ）しましょう！



【２，そもそもなんで暗黙の了解があるの？】

- 1. みんなが分かっていることをその都度（つど）説明するのは手間がかかる。
- 2. 説明を省略(しょうりゃく)できないと、行動が度々（たびたび）遅れることがある。
- 3. 何度も説明されると、ばかにされた気分になることがある。
- 4. 何度も説明されると、やる気がないと思われると感じることがある。
- 5. 何も言わずに意思疎通（いしのそつう）ができることはうれしいし、何かカッコよさを感じる。

など様々(さまざま)な理由があります。みなさんも考えてみましょう。



【3， どうやって暗黙の了解を見つけるの？】

皆さんの中には、これが暗黙の了解って、どこで分かるの？
結局失敗しなきゃ分からないから怖いなと思っている人もいるはずです。

安心してください。完全に回避できるとまでは行きませんが、
以下を行えば、いくらかは爆弾を踏まずに済む（すむ）かもしれません。」



1， まずは自分で考える。【考えようとする】

考えない人はそもそも理解(りかい)する気持ちがないので
何を言っても頭に入りません

2， 周りを観察して、 頭の中で多数決（たすうけつ）をとる。

暗黙の了解は誰（だれ）しもが疑い（うたがい）なく行動してるので、
迷い（まよい） そうな時は大多数の人は同じ行動を取っています。
口に出さずに多数決を取る癖をつけましょう。

（口に出すとマナー違反（いはん）です。これも暗黙の了解です。）



3， 常識的（じょうしきてき）な行動の方が楽である、 またはかっこいいと思う。

世の中の常識が面倒（めんどろ）くさいと感じていると、
自分の中の行動の良い/悪いの基準（きじゅん）が
世間と離れてしまいます。

そのため、暗黙の了解はレベルが高いと感じてしまうので、
理解するのが難しいです。

まずは、常識を守ることがかっこいいと考えてみましょう。



4，最終的にははっきり周りに聞きましょう！

1～3までをしてみても分からなかったら素直（すなお）に聞きましょう。
見ていて察せない（さっせない）レベルのことは聞いても
恥ずかしく（はずかしく）ないです。
みんな実はなんだかんだ分かる人に聞いています。
聞きやすい人に聞けばいいのです。
みんな聞いた経験があるから、ちゃんと教えてくれます。
迷ったら行動する前に聞きましょう。



おまけ：ちょっと難しい話

【ポイントの②の

「行うのは少しストレスがかかりますが、
その場を次のステップに進めるために、
仕方がなく行わなければならないこと」
をなぜやらないといけないのか？】



それは日本人の自己犠牲(じこぎせい) の精神に関わることもあります。
たぶん、よくわからないと思います。

大人は馬鹿なことをしてると思いますが
しかし、それは今起こっていることだけを考えているので
そのように感じるだけです。
すべては計算で、大人は少し先の未来を見えています。
最初にちょこっとだけいやな思いをするだけで
あとから大きな良いことが自分に返ってくることが分かっているから
わざとそうしているのです。
やなことしか起こらなければそもそもしません。

例えば、
エスカレーターの右より左よりも
右も左も自由に走ったり、止まっていたらいずれぶつかって喧嘩（けんか）になります。
また、一回一回「急いでいるのでどいて下さい」というのもしんどいので
黙って（だまって）いても右左別れてる方が楽だと感じる人が増えて、そうなっています。
自由にできないのはしんどいですが、喧嘩よりマシだと思います。
そういう比較（ひかく）のもと成り立っています。

みんな、少しの不利益（ふりえき）で大きな利益を買っているのです。
これができたら大人です。
みなさんも頑張ってみてください。